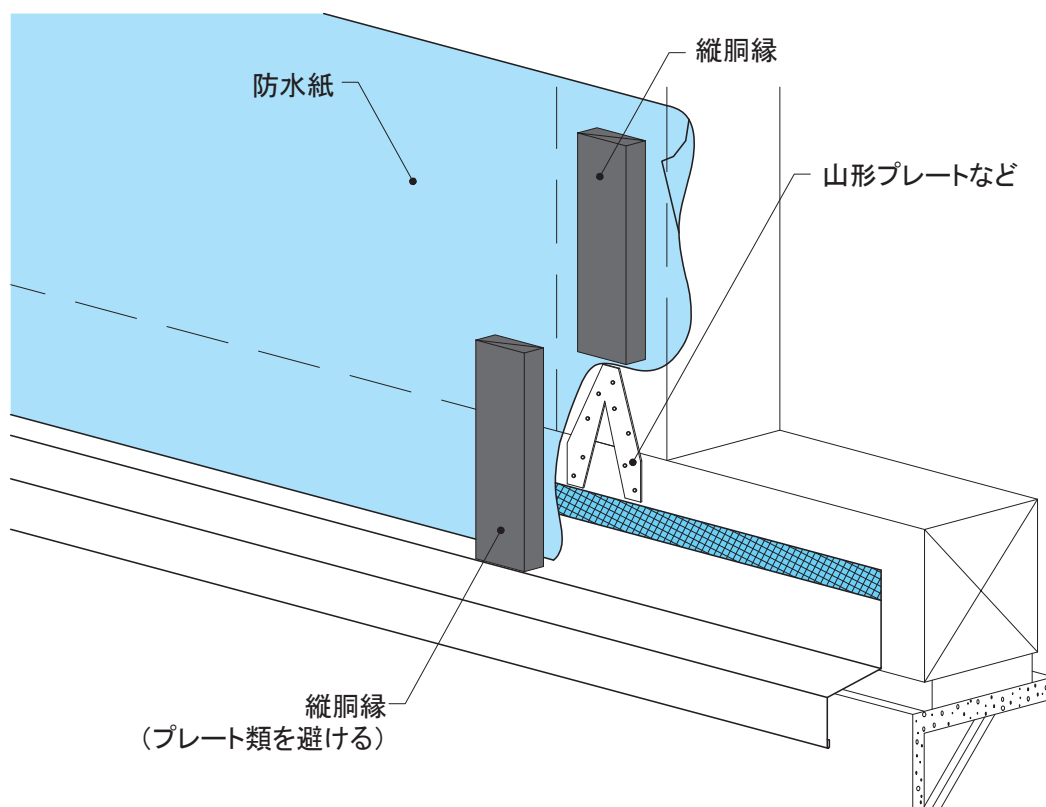


7 参考資料

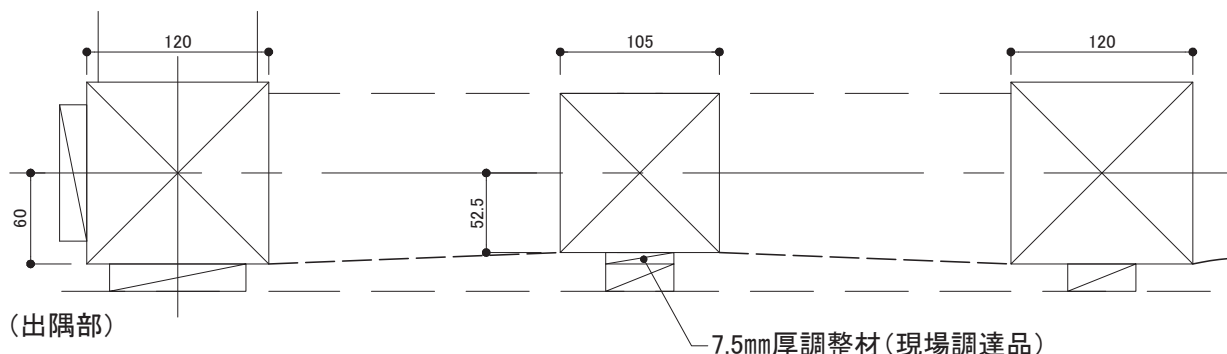
7-1 施工を始める前に

- プレート類の緊結金物は厚みがあるため、その上から胴縁を取り付けることができません。必ず避けて胴縁下地組みを行ってください。また、割り付けを事前に確認し、極力モエン本体どうしの左右接合部(主にシーリング目地)を設けないようにしてください。万一、モエン本体どうしの左右接合部とプレート類(※)が干渉する場合は、スペーサーなどで調整してください。

※プレート類: 山形プレート・筋かいプレート・CPT金物・帯鉄金物(枠組壁工法)など



- 120mm角の柱と105mm角の柱、間柱が混在する芯あわせの場合は、105mm角柱に7.5mm厚程度の調整材(現場調達品)を入れて、胴縁下地組みの調整を行ってください。



上図以外の内寸あわせや通気留付金具による施工の場合、出隅部で通気層の厚みが異なりますので、施工方法については最寄りの弊社営業所にお問い合わせください。